

## 明和病院 産婦人科専攻医プログラム

### 明和病院産婦人科の概要

常勤医 4 名（超音波専門医 1 名、日本産科婦人科学会認定 産婦人科専門医 3 名）

非常勤医 2 名：腫瘍専門医 1 名、婦人科腫瘍病理専門医 1 名

診療内容 産科・婦人科 一般

日本産科婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設として認定されています。

明和病院産婦人科は兵庫医科大学参加婦人科学教室の関連病院として臨床・研究・教育において密接な関係を保っています。

また、日本産科婦人科学会の生殖補助医療実施登録施設にもなっており、一般産婦人科診療に加えて高度生殖医療も行っています。

### 研修期間と研修目標

明和病院産婦人科での後期研修は産科・婦人科全般の知識を修得するとともに、疾患だけでなく患者様の社会的背景も含めた全人的な医療を行える、女性のライフケアを行うことのできる産婦人科医を育てることが目標です。日本産科婦人科学会に入会していただいた上で、

研修期間：3 年間（日本産科婦人科学会専門医試験を受験できる必要期間）

研修目標：3 年間の研修の後に産婦人科専門医試験に合格することができるように、専門診療の知識・技術を習得する

### 産婦人科専門医資格取得に関して

平成 16 年に卒業され、新医師臨床研修を開始された方は初期研修を修了し、平成 18 年から後期研修を開始されました。

将来、産婦人科専門医資格を取得する（産婦人科専門医認定審査）ためには、以下の条件が必要となります。

- （1）平成 16 年及びそれ以降に医師免許を取得した場合は、新医師卒後臨床研修（初期研修）を修了していること
- （2）卒後研修指導施設において通算 3 年以上の産婦人科の臨床研修を修了していること
- （3）少なくとも同期間、日本産科婦人科学会の会員であること

日本産科婦人科学会ホームページ <http://www.jsog.or.jp/index.html>